

一般社団法人 広島市西区医師会

「西区在宅あんしん連携システム」のご紹介

在宅医療は、患者様を中心に、かかりつけ医・看護師・ケアマネージャー・ヘルパーなどの多職種および病院との連携がとても重要になります。

そこで、西区医師会では、患者様にかかわる医療や介護の従事者が、患者様の情報を発信する事ができ、いつでもどこでも療養のサポートができる環境を整えました。それが「西区在宅あんしん連携システム」です。多職種チームの情報共有によるスムーズな連携により、診療やケアの質を高め、患者様が安心して療養生活をお送りいただけるようお手伝いいたします。

連携の
仕組み

主治医が患者様から同意を得た後、広島市西区医師会を通じ、連携システムに登録します。その後ケアマネージャーに連絡し、システムの利用者を決定いたします。

あんしん連携システムへの
参加同意書

一般社団法人
広島市西区医師会

患者情報の登録



いつでも
どこでも
利用可能

インターネット回線の環境とお使いのパソコン・タブレット・スマートフォンといった情報端末があれば、場所や時間にとらわれずご利用になれます。

※通信は万全のセキュリティで運用されています。同意を受け登録された関係者しか利用できません。

あんしん連携ノート機能のご紹介

シンプルで見やすく使い慣れたノート形式になっており、パソコンなどの画面上でページをめくるように簡単に患者様の共有情報を患者様のご家族やケア連携チームがタイムリーに閲覧することができます。(主治医の許可があれば患者様自身の閲覧も可能です)

3つの閲覧ページ

1 在宅ケア連携ノート

- 連携機関一覧と生活上の注意点、緊急連絡先のページ。

2 連携ノート

- 患者様情報、日々の訪問記録などケア連携チームが書き込んだ情報のページ
体調の変化の状況、バイタルサイン、食事水分、排泄記録、SOAP情報等を写真や動画、エクセル、ワード、PDFファイル等で掲載しています。

3 お薬の記録

- 患者様の最新のお薬情報のページ。



※西区在宅あんしん連携システムは、(株)カナミックネットワークから提供されたシステムを利用しています。

システムへのアクセス・詳細は

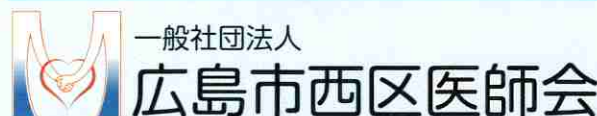
西区医師会ホームページ

<http://nishiku.city.hiroshima.med.or.jp/>

から「西区在宅あんしんネット」をご覧ください。



事業主体



〒733-0024 広島市西区福島町二丁目24-1
西区厚生部・西区地域福祉センター内